

	2013年2月	2013年3月	2013年4月	最近の経済動向
世界	-G20:リスク後退、成長依然弱い -ドバイ原油 18日 113.6ドル -13年:GDP:国連:世界 2.4、日 0.6、米 1.7、欧 0.3、中 7.9 IMF:世界 3.5%、米 2.0%、 ユーロ 0.2%減 、日 1.2%、中 8.2% -1月:世界半導体販売 3.8%増	-国連:北朝鮮制裁決議 -ドバイ原油 28日 107.25ドル -12年:世界 ODA 拠出額 1,256 億ドル、米英独仏日順 -13年:世界貿易 3.3%増 1.3 ポ増 -2月:世界半導体売上 1.4%増	-1-3月:世界販売パソコン 13.9%減 -ドバイ原油 2日 108.25ドル	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で回復傾向持続。中国経済は減速も成長維持。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン、インドは 3~6%成長も減速気味 。日本経済は10-12月横這い。
日本	-株価:5日 11,046 、25日 11,588 -雇用:1月:失業率 4.2% 、横這、富士通 9,500人減 -所得:1月:勤労者収入 1.1%増、 12年:給与 0.6%減 -消費:1月:小売販売 1.1%減 、新車販売 7.8%減 、住宅着工 5%増 -受注:1月:機械 24.8%減 、工作機械 26.1%減 、産業機械 48.9%減 1-3月:機械前期比 10.5%増、民需 10.5%増 -生産:1月:鉱工業 5.8%減 、前月 6.8%減 、車生産 9.9%減 -貿易:12日1ドル 94.3円、1月:輸出 6.4%増、輸入 7.3%増、貿易赤字 1.6兆円 (月間最高)、経常収支:3,648 億円赤 -収益:10-12月期:純益:丸紅 8%増、三菱商 25%減、キーエンス 15%増、経常益:上場企業 31.3%増、東芝 3.4 倍、コナック 33%減 、ミネア 35%減 、営業益:パナソニック 346 億円、ソニー 464 億円、シャープ 25 億円、三菱電 51%減 、日産 47%減 、3月期:純益:住商 8%減 、スズキ 9%増、デンソー 79%増、村田製 21%増、クボタ 10%増、千代化 7%増、ニコン 36%減 、日電産 89%減 、フアナック 19%減 、営業益:日立 2%増 4,200 億円、三菱電 5%減 、経常益:上場企業 3%増、最終損:富士通 950 億円 、ルネサス 1760 億円 、 -投資:1月:機械受注民需前月比 13%減 4ヶ月ぶりー	-財政・金融・通商:15日 TPP 交渉参加表明、25日 日 EU・EPA 交渉開始合意、26日 日中韓 FTA 交渉開始 -株価:1日 11,601 、21日 12,635 -物価:30日電気料金震災前の1割増 -雇用:2月失業率 4.3% 、 0.1ポ 増求職者増加 -所得:2月:勤労者収入 0.8%減 -消費:2月:消費支出 0.8%増、小売販売 2.3%減 、新車販売 8.1%減 、住宅着工 3%増、消費者物価 0.3%減 、スマホ出荷 42.1%増 -受注:2月:機械 14.8%減 、前月比 4.6%増、工作機械 21.5%減 、産業機械 21.2%減 、 -生産:2月:鉱工業 11%減 、車生産 15.1%減 6ヶ月連続一、建設機械出荷 23.2%減 -貿易:12日1ドル 96.4円、12日1ユーロ 125.36円、2月:輸出 2.9%減 、輸入 11.9%増、貿易収支 7,775 億円赤字 -収益:3月期:経常益:ニコン 44%減 450 億円 -投資:2月:機械受注民需前月比 7.5%増	-財政・金融:4日・日銀大胆な量的緩和策・資金供給量拡大、長期国債購入へ、5日・長期金利一時 0.425 過去最低 -景気:3月:製造業大企業景況感 -8 、4ポ改善 -株価:2日 11,975 、11日 13,549 金融緩和で大幅上昇、17日 13,351 -消費:3月:新車販売 15.6%減 、12年度:新車販売 9.6%増 -受注:3月:工作機械 21.6%減 、外需 25.3%減 、12年度:工作機械 13.1%減 -貿易:11日1ドル 99.6円、11日1ユーロ 130.3円 -生産:10日・エルピーター 24時間フル操業 -収益:10-3月:営業益:シャープ 200 億円黒字	(前々月)・GDP10-12月は 0.2%増とほぼ横這い。失業率横這い。車落込幅やや拡大、住宅回復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高是正で底打ち傾向。生産減少、受注は底打ちの兆し。投資は低い伸び。経常益10-12月は大幅増、自動車、機械、プラントは回復傾向、通信機器、半導体は不振。円高是正、金融緩和、経済対策で株価は回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は 0.2%増とほぼ横這い。失業率横這い。車販売落込幅拡大、住宅回復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高是正で底打ち傾向。生産低迷、受注、投資は底打ちの兆し。経常益10-12月は大幅増、自動車、機械、プラントは回復傾向、通信機器、半導体は不振。円高是正、金融緩和、経済対策で株価は大幅回復。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-政治:13日北朝鮮核実験成功 -株価:上海 1日 2,385 、4日 2,433、28日 2,327 -中国:1月:新車販売 46.4%増、輸出 25%増、輸入 28.8%増、対中投資 7.3%減 、製造業景況感 50.4、1.9ポ低下、工業企業利益 17.3%増、12年:経常黒字 19.6 兆円 -韓国:14日:政策金利 2.75%据置、ウォン対円 2008 年以来高値、1月:輸出 10.9%増 10-12月:営業益:サムスン 89%増 7,500 億円、LGディスプレイ 490 億円黒、有機 EL 投資 610 億円、12年:GDP 2%増、投資 1.8%減 、輸出 1.3%減 、 -台湾:1月:鉱工業生産 19.2%増、輸出 21.8%増(春節) -フィリピン:1月:車販売 39%増、12年:GDP 6.6% -インドネシア:13日金利据え置き 5.75%、1月:車販売 27%増、消費者物 4.6%、貿易赤字 1.7 億ドル -ベトナム:1月:消費者物価 7.1% 、新車販売 50%増 -マレーシア:1月:車販売 34%増、 -タイ:1月:車販売 68%増 -インド:1月:車販売 6%減 、卸売物価 6.6%、鉱工業 2.4%増	-株価:上海 1日 2,352、28日 2,233 -中国:14、15 日習国家主席、李首相、1-2月:新車販売 14.7%増、2月:輸出 21.8%増、輸入 15.2%減 、製造業景況感 50.1、0.3ポ低下、12月期:ZTE 最終赤字 430 億円 -韓国:2月:輸出 8.6%減 -台湾:1-2月:鉱工業生産 3.2%増、輸出 2%増、海外受注 1.1%増 10-12月:純益:ホンハイ 18%増 ASUS 21%増、最終損:エイサー 109 億円 、12月期:ホンハイ 31%増 1,085 億台 -東南アジア:電力不安インドネシア、タイ、2月車販売 23%増 -フィリピン:消費者物価:2月:3.4%増 -インドネシア:7日:政策金利 7.5%据置、2月:車販売 19.4%増、輸出 4.5%減 、消費者物価 5.3%増 0.7ポ上昇、 -ベトナム:25日・公定歩合 1%下げ年 6%へ、1-3月:GDP 4.9% 2月:消費者物価 6.6%増 19日・新幹線計画凍結 -タイ:2月:自動車生産 36%増、車販売 42.3%増 -マレーシア:2月:車販売 2.2%増、 -インド:19日 0.25%引下げ 7.5%へ、2月:鉱工業 0.6%増、新車販売 15%減 、3月:新車販売 11%減 、13年度:予算 16%増	-アジア地域:13年 GDP:亜 6.6、中 8.2、韓 2.8、台 3.5、インドネシア 6.4、タイ 4.9 -株価:上海 2日 2,233、16日 2,169 -中国:3月:輸出 10%増、輸入 14%増、消費者物価 2.1%増、製造業景況感 50.9、0.8ポ上昇、1-3月:GDP 7.7%、固定資産 20.9%増、輸出 18.4%増、小売 12%増、新車販売 13.2%増、12年:純益:華為 32%増、家計所得:13500ドル以上 40%へ、1-2月:大規模製造業利益 17.2%増 -韓国:1-3月:輸出:0.5%増、営業益:サムスン 53%増、740 億円、13年:GDP 2.3%増 -台湾:3月:輸出:3.3%増、1-3月:純益:HTC 98%減 、12年:クアンタ 16%減 -フィリピン:2月:車販売 23.5%増、3月:消費者物価 3.2%増 -インドネシア:3月:消費者物価 5.9%増 -シンガポール:1-3月:GDP 前期比 1.4%減 -タイ:消費者物価 2.7%増	(前々月)・中国は10-12月GDP 7.9%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾向、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 5~6%成長。シンガポールは横這い。インド、4%台成長に鈍化、車販売マイナス、生産、輸出は低水準、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は1-3月GDP 7.7%、投資・消費高水準維持、輸出・車販売回復傾向、企業業績好調、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 4~6%成長。シンガポールはマイナス。インド、3%台成長に鈍化、車販売マイナス、生産、輸出は低水準、物価再び上昇傾向

北 米	<p>-GDP:10-12月:前期比年率0.4%増 -財政・金融:31日FOMCゼロ金利、量的緩和維持、1日債務上限5月まで国債新発行可能 -景気:1月:製造業景況感53.1、2.9ポ -株価:NYダウ4日13,880ドル、28日14,075ドル -所得:1月:個人所得前月比3.6%減減税廃止 -雇用:1月:失業率7.9%0.1ポ上昇、15.7万人 -消費:1月:個人消費前月比0.2%増、小売売上高4.4%増、前月比0.1%増、新車販売14.2%増、住宅着工23.6%増 前月比8.5%減、新築販売28.9%増 -生産:1月:鉱工業前月比0.1%減、 -貿易:1月:輸出2.4%増、輸入1.1%減、貿易赤字444億ドル -収益:11-1月:純益:シスコ44%増、2,900億円、デル31%減、500億円、HP16%減、1,150億円、12年:GM3.6%減 12月期:GM36%減、4,500億円、フォード72%減、5,000億円、キャタピラ20%増、7,715億円</p>	<p>-財政・金融:3/1から予算の強制削減 -景気:7日FRB景気緩やかに拡大、個人消費、2月:製造業景況感54.2、1.1ポ増 -株価:NYダウ1日14,089ドル、28日14,578ドル -所得:2月個人所得:前月比1.1%増 -雇用:2月:失業率7.7%、0.2ポ低下 -物価:2月:消費者前月0.7%上昇 -消費:2月:個人消費前月比0.7%増、小売売上高4.6%増前月比1.1%増、新車販売3.7%増、住宅着工27.7%増前月比0.8%増、新築販売12.3%増前月比4.6%減 -生産:2月:鉱工業前月0.7%増 -貿易:2月:輸出3.1%増、輸入2.2%増、赤字430億ドル -投資:2月:設備稼働78.3%、0.4ポ上昇 -収益:12-2月:純益:オラクル1%減</p>	<p>-財政・金融:11日14年度教書・インフラ投資拡大、雇用促進税制、財政削減、3月:財政赤字10.6兆円 -景気:3月:製造業景況感51.3、2.9ポ低下 -株価:NYダウ3日14,550、11日14,865過去最高値、16日14,756 -雇用:3月:失業率7.6%前月0.1ポ低下8.8万人増 -消費:3月:小売売上高2.2%増、新車販売3.4%増、住宅着工46.7%増、前月比7%増、 -生産:3月:鉱工業前月比0.4%増、設備稼働率78.5%前月比0.2ポ上昇 -収益:1-3月:純益:インテル25%減、2千億円</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月0.1%増で3年3四半期プラス。失業率高水準もやや回復。住宅・車販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は回復傾向、<u>生産も急回復</u>。企業収益10-12月5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値。 景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。 (前・今月)・GDPは10-12月年換算で0.4%増。失業率高水準もやや回復。住宅好調・車減速、個人消費は堅調。輸出は回復傾向、生産も急回復。投資は回復傾向。企業収益10-12月5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値更新。景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。</p>
欧 州	<p>-景気:1月:製造業景況感ユーロ圏47.9、1.8ポ上昇 -財政・金融:5日スペイン首相不正資金疑惑で株価急落 -株価:英FTSE21日6,291、28日6,360 -雇用:15日ティッセン2,000人削減:1月:失業率ユーロ12.0%最悪、独5.4%、仏10.7%、伊11.7%、蘭6.0%、スペイン26.2%、ポーラ10.6% -消費:1月:小売売上高:ユーロ1.9%減、独2.5%増、仏0.8%増、英1.6%増、スペイン11.6%減、ポーラ0.9%減:新車販売:EU9.1%減、独8.6%減、仏15.1%減、英11.5%増、伊17.6%減、蘭31.2%減、スペイン9.6%減、ポーラ8.8%増、住宅価格8.1%増 -生産:1月:鉱工業:ユーロ2.4%減、独2.5%減、仏3.1%減、英3.5%減、伊3.4%減、蘭3.3%増、スペイン4.9%減、ポーラ2.1%減 -貿易:1月:ユーロ輸出5.2%増、輸入1.4%増 12年:ユーロ輸出7.4%増、輸入1.8%増、貿易収支811億ユーロ黒字 -収益:12月期:純益:タイムラ8%増、8,300億円、PSA6,300億円赤字、BMW4%増、6,400億円</p>	<p>-GDP:13年:ユーロ0.3%減、独0.5、仏0.1、英0.9、伊1%減、スペイン1.4%減 -財政・金融:7日政策金利0.75%据置、首脳会議:財政再建目指しつつ成長、雇用重視、28日キプロス不安 -株価:英FTSE4日6,345、14日6,529 -雇用:2月:失業率ユーロ12.0%、独5.4%、仏10.8%、伊11.6%、蘭6.2%、スペイン26.3%、ポーラ10.6% -消費:2月:小売売上高:ユーロ1.4%減、独2.1%増、仏0.1%減、英3.8%増、スペイン9.7%減、ポーラ2.4%増、新車販売:欧州10.6%減、独10.5%減、仏12.1%減、英7.9%増、伊17.4%減、蘭26.8%減、スペイン9.8%減、ポーラ0.9%増 -生産:2月:鉱工業:ユーロ3.1%減、独2.5%減、仏2.9%減、英0.6%減、伊3.8%減、蘭3.2%減、スペイン6.5%減、ポーラ2.7%減 -貿易:2月:ユーロ輸出1%減、輸入7%減 -収益:12月期:VW純益41%増2.7兆円</p>	<p>-財政・金融:25日・EUキプロス支援合意1.2兆円融資 -株価:英FTSE3日6,420、16日6,304 -雇用:16日シーメンス産業機器で4千人削減 -消費:3月:新車販売:欧州9.9%減、独17%減、仏16.2%減、英5.9%増、伊4.9%増、蘭31.4%減、スペイン13.9%減、ポーラ14.2%減</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月0.6%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く。輸出はプラスに転じる。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車が続いて好調、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題 (前・今月)・GDP10-12月0.3%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く、独、仏、蘭落込む。輸出は再びマイナス。投資は停滞。生産はマイナス幅拡大。企業業績は自動車が続いて好調、株価は再び下降気味。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中 東 ア フ	<p>-UAE:12年:消費者物価0.7% -トルコ:19日短期金利据置、12年:車生産9.8%減107.3万台、消費者物価6.2%、輸出13.1%増、輸入1.8%減 -コートジボワール:12年:輸出5.8%増、輸入57.1%増</p>	<p>-ナイジェリア:12年:GDP6.6%増</p>	<p>-トルコ:17日政策金利0.5%引下げ5%へ</p>	<p>・中東・アフリカ経済はシリア、エジプト、リビアで政情不安定。他は安定成長、太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中 南 米	<p>-メキシコ:12年:GDP3.9%増、車生産13%増、288万台 -ブラジル:10-12月:GDP1.4%、12年:GDP0.9%増、輸出5.3%減、輸入1.4%減、車生産2%減、334万台 -チリ:12年:新車販売1.4%増、33.9万台で過去最高</p>	<p>-ブラジル:6日:政策金利7.25%据置 -メキシコ:GDP:10-12月3.2%、 -アルゼンチン:12年:GDP1.9%</p>	<p>-ブラジル:3月:消費者物価6.6%</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し1%台成長。メキシコ経済は自動車生産が回復傾向、3%台成長。持続的成長が課題。</p>
露 東 欧	<p>-ロシア:1月:新車販売4.8%増16.2万台 -カザフスタン:12年:GDP5%増 -ウズベキスタン:12年:GDP8.2%</p>	<p>-ロシア:2月:新車販売2%増21万台、1-2月:固定資本投資0.6%増</p>	<p>-ロシア:3月:新車販売4%減24.4万台3年ぶり、インフレ率7%台、1-3月:GDP1.1%増減速、輸出4.6%減、新車販売0%</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、投資、消費に陰り、車販売落込み、1%台成長へ。持続的回復が課題。</p>